

給与支払報告書 特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

退職等した方の特別徴収税額（年税額）を何月から何月までいくらか徴収したかを記入してください。

(ア)の特別徴収税額（年税額）から(イ)徴収済額を差し引き何月から何月までいくらか未徴収であるかを記入してください。

個人事業主の方は右詰で12桁のマイナンバーを、法人の方は13桁の法人番号を記入してください。

特別徴収税額の通知書の受給者番号がある場合には記入してください。

納税者が転勤により新勤務先での特別徴収の継続を希望する場合は、新勤務先の名称など必要事項を記載してください。また、新勤務先へ徴収月及び月額割を必ず連絡してください。

退職等により、未徴収税額を一括徴収する場合は、1・2のいずれかの理由の番号と異動した年を記入してください。

また、一括徴収の対象となる給与または退職手当等の支払予定日（未徴収税額の徴収予定月日）を記入してください。

給与または退職手当等を2回以上支払う場合で、未徴収税額をそれぞれに分けて徴収するときは、それぞれの支払予定月日と徴収予定額を記入してください。

特別徴収税額の通知書の「指定番号」（2から始まる7桁の番号）を記入してください。

①納税者が新勤務先での特別徴収の継続を希望する場合は、1を記入してください。

②未徴収税額を一括徴収する場合は、2を記入してください。

③ ①または②に該当しない場合は、3を記入してください。

		年度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
(宛先)		所在地		〒		特別徴収義務者 指定番号			
大口町長		フリガナ				所属			
令和 年 月 日提出		氏名又は名称				氏名			
給与支払者 特別徴収義務者		個人番号 又は法人番号				電話		内線 ()	
				←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		担当者先			
給 与 所 得 者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
	氏 名								
	生年月日			月 年	2. 一括徴収				
	個人番号			月 年	3. 普通徴収 (本人納付)				
	受給者番号			月 年					
1月1日現在の住所			月 年						
異動後の住所			月 年						

1. 特別徴収継続の場合

特別徴収義務者 指定番号	(新規)	法人番号			新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
所在地	〒	担当者 連絡先	所属	氏名	受給者番号
フリガナ		電話	氏名	電話	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
氏名又は名称		内線 ()	氏名	電話	右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
理由	2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	※市町村記入欄
理由	2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため	
理由	3. 死亡による退職であるため	

退職等により、未徴収税額の徴収方法を普通徴収とする場合は、1～3のいずれかの理由の番号と異動した年を記入してください。